



道農連

2015年8月の月間活動トピックス

HP <http://donouren.sakura.ne.jp/> ☎011-241-5416

28年度予算概算要求・基本政策中央行動

道農連は8月10～11日、石川委員長ら各地区代表者18名で中央行動を実施し、28年度国費予算概算要求に向けた食料・農業・農村政策について、あべ副大臣をはじめ農水省担当局や生産局、農村振興局、道選出国會議員に要請した。

提言では、食料自給率向上等に向けた「食料・農業・農村基本計画」の具体化、経営所得安定対策等の拡充・強化、日本型直接支払制度の拡充・強化を3本柱に14項目を要請した。

TPP交渉からの即時脱退を求める緊急要請を実施/あべ農水副大臣らに要請

また、7月末に開催されたハワイ・TPP閣僚会合において、日本政府の交渉姿勢は国会決議を逸脱しているとして、あべ俊子農林水産副大臣や道選出国會議員に『国会決議を逸脱する農産物関税交渉に反対し、TPP交渉からの「即時脱退」を求める緊急要請』を行った。

酪農・畜産対策第2次中央行動/副大臣要請

道農連上京団15名(代表=川崎伸一副委員長)は8月3～4日、酪農・畜産対策第2次中央行動を実施した。小泉農水副大臣をはじめ農水政務三役や道選出国會議員らに、ハワイ・TPP閣僚会合での日本政府の交渉姿勢について強く批判するとともに即時脱退を強く訴えた。併せて、畜産クラスター事業を始め、酪農・畜産の生産基盤の強化に向けた28年度予算の十分な確保等を求めた。

また、道農連上京団は、全日本農民組合連合会(斉藤孝一会長)とともに全国共闘行動を展開し、農水省生産局畜産部に「国内の酪農畜産を守り発展させるための政策要求」を行った。

税制改正・貨物自動車車検対策中央行動

道農連は8月4～5日、山居書記長ら各地区代表7名により税制改正・貨物自動車車検対策中央対策行動を実施した。道選出国會議員や農水省経営局、総務省自治税務局に対して、租税特別措置の継続や税制改正における制度の新設及び拡充・強化、消費税率再引き上げ及び軽減税率の導入反対など「28年度農業関連税制改正等に関する要望」を行った。

また、国土交通省自動車交通局に対しては、「北海道で農業用に使用する自家用貨物自動車の車検期間延長等」を求める要請を行った。

8月の活動記録(上記以外)

- 1日 ハワイ・TPP閣僚会合に関する「委員長談話」を公表
- 6日 TPP訴訟学習会
- 10日 TPP問題を考える道民会議幹事会
- 12日 道税理士・森下農業小委員会委員長との意見交換
- 28日 農協法改正など農協・農業改革関連法案成立に対する「委員長談話」を公表
- てん菜協会第3回企画調整専門部会

9月の活動予定

- 1日 てん菜育成状況等現地圃場調査(～2日)
- 4日 三役会議、道農民政治力会議役員会
- 9日 第2回組織財政委員会
- 第2回てん菜・てん菜糖合理化検討委員会
- 10日 第3回米・水田農業対策委員会
- 11日 北海道農業・農村確立連絡会議拡大幹事会
- 15日 道農業青色申告会事務局会議
- 24日 食・みどり・水を守る道民の会第2回幹事会

詳しくは、「北海道農村新聞」(年間購読料1,800円・税込)をご覧ください。

お申し込み・お問い合わせは、道農連事務局(011-241-5416)まで